

統計学メモ

- 平均値(mean) / 平均値は全データの重心
 - 中央値(メジアン、median)
 - 最も度数の多い値を「最頻値(モード、mode)」
 - 平方和(Sum of Squares) / 分散(Variance) / 標準偏差
-
- 相対度数 / 度数の総和で各階級の度数を割ったもの
-
- 独立変数の個数：自由度(degree of freedom)
 - 標本平均の標準偏差: 「標本標準誤差」 (SE=standard error)
 - 信頼区間 = 標本平均 \pm t \times 標本標準誤差
 - サンプルサイズから1引いたものを自由度という
 - 統計量を指定せずに単に「標準誤差」と言った場合、標本平均の標準誤差 (standard error of the mean, SEM) のことを普通は指す
-
- **試行** の結果として考えられる事柄を **事象** という。